

## これまでの取組及び成果

	取組テーマ及び課題	取組内容	成果
※ 1	<p>(1) 事業承継 (R2～R3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業承継にはかなりの時間を掛けて準備する必要があるが、そのことを認識していない事業者が多い。</li> <li>・事業承継についてどこに相談すればよいか分からない事業者が多い。</li> <li>・事業者自身が事業の魅力に気付かず、事業承継せずに廃業となるケースが多い。</li> </ul>	<p>○呉市事業承継ネットワークを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県事業承継・引継ぎ支援センターその他の支援機関、金融機関等が連携して事業承継を支援する呉市事業承継ネットワークを構築 (事務局：呉商工会議所)</li> <li>・ネットワーク内で各事業者の課題を情報共有し、様々な機関が連携して各事業者に最適な事業承継に係る支援を実施</li> </ul> <p>○シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3. 1. 18 テーマ「ビジネスモデル転換とベンチャー型事業承継」</li> <li>・R3. 11. 27 テーマ「事業の引継ぎ・転換であなたの会社を強くする」</li> </ul>	<p>○事業承継に係る診断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク構成支援機関が事業者に対し診断シートを用いた事業承継診断を実施 実績：949件 (R4. 4. 1～R5. 2. 28) (R5年度以降も各支援機関等において、上記診断シートを活用した事業承継診断を引き続き実施中)</li> </ul> <p>○成功事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃業を予定していた飲食店の情報をネットワーク内で共有したことで第三者の後継者とマッチングさせ、新たに従業員4名雇用</li> </ul>

	取組テーマ及び課題	取組内容	成果
※ 2	<p>(2) 脱炭素経営 (R4～R5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業は取引先の脱炭素に係る取組を重要視する傾向が強くなってくると予測され、今後、事業者が存続していくためには、脱炭素経営は避けては通れないものの、何から始めてよいか分からない事業者が多い。</li> <li>・事業者が脱炭素経営に取り組むきっかけとなる市の施策がない。</li> </ul>	<p>○脱炭素経営を支援する施策 (R5～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営の取組や、国等の支援メニューを掲載した脱炭素化ガイドブックを作成し、市内事業者に周知・啓発</li> <li>・専門家による省エネルギー診断や脱炭素経営に向けた実施計画の策定に掛かる費用を補助 (最大200万円)</li> <li>・脱炭素化に資する設備導入に掛かる費用を補助 (最大500万円)</li> </ul> <p>○脱炭素技術等事業可能性調査補助 (R6～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素技術の調査研究費用を補助 (最大300万円)</li> </ul> <p>○シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4.7.18 テーマ「今からできる中小企業の脱炭素への取り組み」</li> <li>・R5.11.16 テーマ「今すぐ始めるべき！誰でもできる脱炭素経営とそのメリット」</li> </ul>	<p>○脱炭素経営促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「脱炭素ガイドブック」を2,000部作製し、シンポジウム等で配布</li> <li>・企業が脱炭素経営実施計画を策定</li> </ul> <p>R5年度実績</p> <p>18社、年間CO2削減量6,628トン</p> <p>R6年度実績</p> <p>13社、年間CO2削減量6,963トン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素経営実施計画に基づき設備導入</li> </ul> <p>R5年度実績</p> <p>2社、年間CO2削減量28トン</p> <p>R6年度実績</p> <p>17社、年間CO2削減量425トン</p>

	取組テーマ及び課題	取組内容	成果
※ 3	<p>(3) 人材 (R6～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手企業の働き方改革や賃上げ等により、増々採用難となっている上に、採用できても離職されてしまう場合が多い。</li> <li>・求職者が求める職種と会社が求める求人に大きなミスマッチがあり、中小企業・小規模企業は求職者に対し、訴求力が弱い。</li> </ul>	<p>(1) プロボノ人材の呉市企業での活用</p> <p>(2) 県外から呉市へ就職する学生への支援</p>	<p>(1) 呉市でのプロボノ人材（仕事で培った専門的スキル・経験等をボランティアの副業人材として提供）の活用を促進する。活用企業は、10社（R6.2末現在）。活用ニーズはDX・業務効率化が最多で5件、その他、人事・新規事業・広報PR・年間計画作成・検討中が各1件とニーズは幅広い。</p> <p>(2) この会議で提案された国の「地方就職学生支援制度」を活用し、県外の大学を卒業し、呉市の企業に就職する方を支援する制度を令和7年度から開始する。 （内容）1回の選考試験・面接に要した往復交通費の1/2を支給</p>